

神戸市外大だより

Vol.227
Winter

第13回全国大学生マーケティング・コンテスト(MCJ)決勝大会 報告

～2年連続外大チームが入賞～

2024年12月14日(土曜)、大学生がマーケティングプランを英語で発表し、競い合う「第13回全国大学生マーケティング・コンテスト(MCJ:Marketing Competition Japan)」の決勝大会を株式会社神戸酒心館のご協力のもと、酒心館ホールにて開催しました。本学はこの大会を通して、参加学生の分析力、思考力、想像力、企画力、発信力、英語プレゼン力の向上を図るとともに、ビジネス課題解決に実践的に取り組むことによって社会への貢献を目指しています。



今年度も本学から出場したチームが入賞!

第13回目を迎える今年の大会は、神戸酒心館への来場者増加～酒蔵ツーリズム*の振興を通じた地域経済活性化～をテーマに参加チームを全国の大学から募り、予選には9大学22チームから応募がありました。書類と動画による予選を通過した神戸市外国語大学、関西外国語大学、専修大学、阪南大学、法政大学の5大学より8チームが決勝大会に出場しました。決勝大会当日は、神戸酒心館への来場者増加と地域振興を通じた地域経済活性化について、大学生らしい斬新なプランでプレゼンテーションが繰り広げられました。発表後には、マーケティングの専門家である審査委員からの鋭い質問に真剣に答えていました。優勝は法政大学の「Team Ochoco」、2位は神戸市外国語大学の「Hyggejisan」、3位に法政大学の「La Dolce Sip」が入賞しました。本大会の様子は、MCJ公式YouTubeチャンネルにて後日配信予定です。*「酒蔵ツーリズム」は、佐賀県鹿島市の登録商標です。



MCJ Official - YouTube

インタビュー



左から 国際関係学科3年生 浦舜さん、
国際関係学科3年生 鈴木亜月さん、
国際関係学科4年生 黒木清志郎さん、
国際関係学科3年生 元満健太さん

2位入賞 Hyggejisan (神戸市外国語大学)

Q.2位に入賞されましたが、率直な感想は?

A. 正直、悔しいです。法政大学のMCJ連覇をストップさせたいという思いでした。それでも、2位という結果に対しての後悔は一切ありません。チームメンバーみんなやり切れました。本大会のためのプラン作成はとても大変でしたが、ミーティングやプレゼン練習等、みんなで取り組んできたすべての瞬間が楽しい時間でした。1つのトピックに対してプランを練って、大人数のオーディエンスの前で発表できた経験は、一生の財産になると確信しています。

Q.決勝大会へ向けてどのように準備をしてきましたか?

苦労した点
A. メインプランの完成にはとても時間がかかりました。プランのアイデアがなかなか思い浮かばないのに加え、メンバーそれぞれが授業、就活等で忙しく、MCJのためのスケジュールを合わせるのもとても大変でした。

工夫した点
A. なるべくスライドと内容をコンパクトにまとめ、分かりやすくシンプルなプレゼンにするよう心掛けました。プレゼン内容を作成する序盤では、伝えたい内容を詰め込んでおり、情報過多でしたが、審査員の方が講評で仰っていたように、伝わりやすさに重きを置き、分かりやすくシンプルになるようにしました。

Q.この経験を活かして、今後挑戦したいことは?

A. MCJでは、1つの物事に対して多角的な視点を持って考えるという経験を積み、多くの学びがありました。対象の強み、弱み、客層等、あらゆる要素を俯瞰して分析しました。この工程は、社会人になると少なからず必要になるものであると思います。そのような経験を在学中に出来たことは大変有益であると確信していますし、自分たちが社会人になった時には、この経験を活かして活躍したいと思っています。

神戸市外国語大学から2チームが決勝大会進出



Hyggejisan



A little innovators

CONTENTS

- | 01. MCJ決勝大会開催報告 | 02. スカラシップ授賞式報告 | 03. 語劇祭開催報告/学生支援班からのお知らせ
- | 04. 神戸市外大×外務省Alumniプロジェクト | 05. おしごと図鑑/魅力発信事業開催報告/出版物紹介

留学奨学金制度

スティーブ山田スカラシップ・荻野スカラシップ

授賞式開催報告

12月18日(水曜)に本学で、2025年度スティーブ山田スカラシップ及び荻野スカラシップ生に決定した学生3名への授賞式を行いました。今年は、スティーブ山田氏、大学関係者、2025年度受賞者3名および帰国した2023年度受賞者2名が出席しました。授賞式では山田氏より激励のお言葉、田中学長より「派遣留学決定書」を授与した後、留学決定者が感謝の言葉と抱負を述べ、それぞれの留学への思いを新たにしました。また、授賞式に先立ち、本スカラシップの出資者であり、本学に多額のご寄付を頂いた山田氏へ、学長より感謝状が贈呈されました。

本学では、「広い国際的視野に立って活躍できる人材の育成」を教育方針として掲げ、学生・院生の海外留学を積極的に支援しています。

受賞者

スティーブ山田スカラシップ第1期派遣留学決定者・・・1名
 荻野スカラシップ第12期派遣留学決定者・・・・・・・・・・2名

受賞スカラシップ	学科・学年	渡航先	勉学計画
スティーブ山田スカラシップ	第2部英米学科2年生	イギリス	イギリスにおけるチャリティ文化
荻野スカラシップ	英米学科2年生	イギリス	言語学・英語教育に関する勉学、他言語との比較を含めた英語・日本語の文法構造の研究
	国際関係学科2年生	イタリア	移民難民問題に関するヨーロッパ諸国の対応とイタリアからの視点についての研究

奨学金の概要

スティーブ山田スカラシップ

- 留学先大学の授業料相当額、準備金150万円 (ただし、以上の合計は上限350万円とする)

荻野スカラシップ

- 留学先大学の授業料相当額、準備金100万円 (ただし、以上の合計は上限250万円とする)

留学時期

2025年1月～12月に留学を開始



感謝状贈呈式



授賞式 (スティーブ山田氏：前列中央)

2024年12月7日(土曜)、8日(日曜)に、新開地アートひろばで第74回語劇祭を開催しました。今年度は「Fly High ~to the revolution~」をテーマに、英米・第2部英米語劇団、ロシア語劇団、中国語劇団、イスパニア語劇団が、計4つの演目を行いました。「これまでを超える完成度を観客の皆様にお見せできるように」との想いを込め、日々の練習の成果を発揮し、観客を魅了しました。

語劇祭 受賞者・受賞団一覧 ※敬称略

- 最優秀劇団賞……イスパニア語劇団
- 優秀劇団賞……中国語劇団
- 最優秀主演役者賞……栗森 幸穂 (イスパニア語劇団)
- 優秀主演役者賞……村松 美月 (英米語劇団)
- 最優秀助演役者賞……山田 紅葉 (イスパニア語劇団)
- 優秀助演役者賞……下江 昌輝 (ロシア語劇団)
- 最優秀若葉賞……ゴウカン (中国語劇団)
- 優秀若葉賞……村松 美月 (英米語劇団)
- 音響賞……イスパニア語劇団
- 照明賞……イスパニア語劇団
- 舞台美術賞……中国語劇団
- 衣装メイク賞……英米語劇団
- 字幕賞……イスパニア語劇団
- 観客賞……イスパニア語劇団
- ベストキャラクター賞
 - 英米語劇団……村松 美月(William Shakespeare役)
 - ロシア語劇団……下江 昌輝(イヴァン役)
 - 中国語劇団……ゴウカン(ペット役)
 - イスパニア語劇団……栗森 幸穂(Perpetua役)

インタビュー

最優秀劇団賞(イスパニア語劇団)



みなさんこんにちは、イスパニア語劇団です！
 ありがたいことに、この度最優秀劇団賞をいただきました。本劇団は少数精鋭ですが、団員一人ひとりがものすごく個性豊かで、自由で、一緒にいて楽しい人たちがばかりです。そんなみんなと創り上げた作品をたくさんの人に見てもらえたこと、喜んでもらえたこと、とても嬉しく思います。ご支援いただいた皆様、本当にありがとうございました！
 ¡Muchas gracias!

最優秀主演役者賞(2年生 栗森 幸穂さん:イスパニア語劇団)

昨年に引き続き、今年も役者をさせていただきました。今回は主役ということで、セリフ量は昨年の比にならないぐらい増え、覚えるのに大変苦労しました。劇中では、特に痙攣しながら早口で話す長い台詞が大変だったため、個人でも重点的に練習しました。そのおかげか、本番では3回ある痙攣シーン全てを上手く話すことができました。ご協力いただいた皆様、ご観劇いただいた皆様、本当にありがとうございました！



学生支援班からのお知らせ

2024年度
 学位記授与式・卒業式
 3月25日(火曜)
 10時30分～(受付開始:10時)
 場所:神戸市外国語大学 大ホール
 ※ご同伴の方は、第2学舎で中継をご覧ください。

2024年度卒業記念パーティ
 3月25日(火曜)
 14時～(受付開始:13時30分)
 場所:神戸 西神オリエンタルホテル
 神戸市西区靴台5丁目6-3 TEL 078-992-8111
 大学より神戸市営地下鉄を利用し「西神中央」駅下車 徒歩約1分
 参加費:同窓会・伸興会加入の卒業生・修了生および伸興会加入の保護者の方は無料
 ※卒業生・修了生の参加をお待ちしております。伸興会加入の保護者の方も是非ご参加ください。

2025年度伸興会総会
 4月7日(月曜)
 11時頃～(入学式終了後)
 場所:神戸市外国語大学 大ホール
 ※伸興会会員の皆様のご出席をお待ちしております。

神戸市外大×外務省勤務の卒業生有志プロジェクト

「Gaidai Spirit: From KCUFS to MOFA」始動!

この度、外務省に勤務している本学卒業生有志と連携し、在校生と外務省勤務の卒業生有志が多面的・多角的につながるプロジェクト「Gaidai Spirit: From KCUFS to MOFA」を始動させました。外務省に勤務する卒業生有志と大学が、年間を通じて継続的に取り組む本プロジェクトはこれまでにない画期的な試みです。

本プロジェクトのキックオフを記念し、外務省職員による定期講演会シリーズ「外交官と一緒に日本と世界を考える」第1弾として、外務省の岡野正敬事務次官を講師に「外交への招待状」と題した記念講演会、及び、学生とのフリートークを開催した他、授業連携シリーズ「ふかぼり外務省」や座談会「キャリサポランチトーク」など様々な企画を実施しています。



外務省で働く卒業生からのメッセージ



2009年3月ロシア学科卒業

現在の仕事内容

モスクワでの語学研修、在ウズベキスタン大使館、在ロシア大使館での計7年にわたる海外勤務を経て、2022年8月から本省欧州局ロシア課で勤務しています。

現在は主に、日本とロシアの間の漁業協定に基づく交渉や操業に関わる問題を担当しています。協定に基づき日本の漁業者の皆様が北方四島周辺水域やロシア水域で操業を行っているのですが、操業機会の確保や安全な操業のために、関係省庁と連携し、色々な考慮事項を踏まえながら対応を検討しています。漁業交渉の際には日ロ通訳も担当します。

また、北方領土問題に関わる案件も担当しており、最近では、元島民とその後継者の皆様の「せめて四島の近くで慰霊したい」という切実な思いに応えるために実施されている洋上慰霊に参加させていただきました。

メッセージ

自分の進む道に悩んでいる方がおられると思います。悩むことはエネルギーが必要で、時には辛いこともあると思います。でも、悩むことは誰でもあって、自分に向き合い成長する上で必要なプロセスです。「どうしたらいいのかわからない」「自分がどうしたいのかわからない」ということについて、自分の内側に向き合い、自分もつ感性や価値観に出会いながら、進む道を選択する。努力してもほしい結果を得られない時もあると思います。自分自身の考え方も年齢によって変わることもあります。それでもその当時、しっかり考えて出した道を選択していれば、プロセスの過程で得られるものもあるでしょうし、何よりも振り返った時に納得できるのではないかと思います。



2024年3月ロシア学科卒業

現在の仕事内容

私が所属している部屋で見ている OECD は、38 の加盟国を擁する国際機関で、経済・社会分野の政策についてルール作りをリードしています。OECD は先進国のみが加盟した国際機関と捉えられがちですが、最近は中南米の国々が加盟したり、東南アジア諸国の加盟手続きが開始されるなど、加盟拡大が進んでいます。私は、特にこうした加盟拡大の動きを日本が中心となって主導できるように様々な取り組みを推進しております。

メッセージ

私は、外大生に「皆さんの未来は明るい!」と言いたいと思います。皆さんは、ご自身が思っている以上に素晴らしいポテンシャルを持ち、貴重な時間を過ごしています。それ故に、皆さんには大きな夢を抱き、その夢のためにぜひ努力してほしいと思います。大学時代は、人生の中ですごく短い期間であるにもかかわらず、ここで何をし、何を学んだのかが後の人生に大きくかかわってきます。外大は、皆さんの大きな夢をかなえるために、最適で最良のものを与えてくれる場所です。この機会をおさなりにせず、たくさんのことを外大で学んで、大きな夢へと歩みだしてほしいと思います。



|名 前| O.A.さん
 |学 科| 英米学科
 |卒業年月| 2023年3月
 |企業名| 株式会社電通西日本
 トランスフォーム・デザイン部
 |入社年数| 2年
 |出身高校| 福岡県立久留米高等学校



提案・進捗報告等オンラインで行うことも。



動画制作などでは事前のロケハンを行います

■現在の仕事内容

8月まで所属していたビジネスプロデュース部では、クライアントの窓口かつ社内で案件ごとに組まれるプロジェクトチームのリーダーとして、あらゆる解決策や各種ルートを使いながら様々な課題を解決していきます。現在所属しているデジタル関連の部署では、デジタル広告の設計やシステム構築、コンテンツマーケティングなど、様々な技術を駆使したコミュニケーション戦略を課題解決の一手として提供しています。

■社会人になって感じたこと

社会人になって一番感じたのは、仕事に大も小もなく、ひとりひとりが行う仕事がつながって会社や社会が成り立ち、個々の生活が成り立っているんだなということです。広告会社は、クライアントの事業や商品の魅力を伝えるために様々な業種・立場の方々とお話する機会が多々あります。そういった会話や実際の業務を通して、一見華々しく楽しそうな仕事においても、各筋のプロたちの地道な過程の上に成り立っていることやその重要さに気がつき、すべての仕事に対してよりリスペクトの気持ちが増えました。

■大学生生活を振り返って

外大は単一学部で学生の数も通常の大学よりは少ないのですが、逆にそれが心地よかったです。クラス分けがされている分、同級生とも仲良くなりやすく、大学特有の「よっ友」(挨拶する程度のともし)も学科を超えてできるので、授業やテストで困ったときに助けてくれるなまかをたくさんつくることができます。授業自体も少人数制でわからないときに聞きやすいですし、そういう環境だからこそ受け身にならず自分の頭で考える癖が必然的につくんだろうなと、卒業した今客観的に感じます。

■外大生や受験生へメッセージ

人生一度きり!今少しでも「やってみたいな」と思っていることがあれば、できるかできないかに構わず一旦やってみてください。成功したらハッピー。失敗しても経験値!学生ほど「今を生きる」ができる期間はありませぬ。勉強も遊びも恋も自分探しも、全力でたのしんでください。

会社紹介

電通グループの中でも西日本に拠点を置く、地域に根差した広告会社です。時代とともに複雑化する企業課題の中から本質的な課題を発見し、統合的なソリューションをご提供する“Integrated Growth Partner”として、顧客の成長をサポートすることを目指しています。広告会社というTVCMやデジタル広告を流す、というイメージが強いかと思いますが、広告やマーケティング領域にとどまらず、最近ではドローンを活用したDX事業やメーカーの商品開発まで、様々な領域からクライアントの課題解決におけるサポートをさせていただいております。

ある日のスケジュール

9:30	クライアント訪問	プレゼン資料の提出。
10:30	帰社デスクワーク	提案資料や見積作成、メールのチェックなど
11:30	社内会議	案件ごとにプロジェクトチームを組んで仕事をするため、提案内容や進捗確認のMTGをします。
12:30	ランチ	インドやベトナム、沖縄料理まで多ジャンルのごはん屋さんがあるので、お昼には困りませぬ^^
13:30	クライアント訪問	提案依頼のヒアリングに。最善の提案をできるように、与件や課題感などについて認識のすり合わせを行います。
15:00	帰社社内会議	ヒアリング内容をまとめ、プロジェクトチーム全体に共有。今後の動き方を話し合います。
16:00	クライアントとオンライン会議	受託している案件の進捗状況や広告効果などを共有する会議を行います。運用型のデジタル広告では結果をもとに今後の運用方針のすり合わせをします。
17:30	デスクワーク	クライアントとの会議で出た要望や今後の動きなどをまとめます。
18:30	退社	帰宅後は大好きな韓ドラをみたり運動をしに行ったり、ゆったり過ごしています。

魅力発信事業2024開催報告

- 9/28 (土曜) 10/26 (土曜) 11/16 (土曜) 12/7 (土曜) CITIZENS CHAT CAFE 地域住民が外大の留学生や日本人学生と英語で気軽に楽しく会話できる国際交流イベント 最終回の開催は1/25 (土曜) を予定。
- 10/10 (木曜) 創作・翻訳 紆余曲折『正しい』絵・訳にどうやってたどり着くのか 柴田元幸客員教授 (翻訳家) × きたむらさとし客員教授 (絵本作家) による講演会
- 10/24 (木曜) 多文化共生社会の可能性を考える『暮らす人』の映画鑑賞とトークセッションを開催
- 11/3 (日曜) ~11/16 (土曜) 世界の絵本が集結! 「世界の子どもの本展」及び、講演会「ロシア絵本の世界」を同時開催

開催報告
詳細はこちら



本学教員の出版物紹介

|教員名| 木場 紗綾 国際関係学科准教授
 |書 名| Military Heroism in a Post-Heroic Era.
 |出版社| Springer
 |出版年| 2024年4月
 |種 別| 共著

|教員名| 並河 葉子 総合文化グループ教授
 |書 名| 奴隷たちの秘密の薬: 18世紀大西洋世界の医療と無知学
 |出版社| 工作舎
 |出版年| 2024年9月
 |種 別| 共訳

|教員名| 竹越 孝 中国学科教授
 |書 名| 『一百条』系諸本 総合対照テキスト(IV)
 |出版社| 好文出版
 |出版年| 2024年10月
 |種 別| 編著

